

評価結果報告書

令和元年度 通所介護

事業所名称	ことぶき荘デイサービスセンター
法人名	社会福祉法人 東陽会
訪問調査日	令和元年9月2日
評価機関名	鯖江市介護保険利用者擁護委員会

1 全体の評価講評

○特に優れている点・工夫している点

サービス利用要否の決定については、自立した在宅生活を支援するために、どのような介護度の利用者も受け入れるという方針です。また、ケース台帳の内容がていねいに記録され、通所介護計画の見直しに役立っています。

サービスの提供としては、個々の利用者へのサービスが途切れないように大きな申し送り板を掲示する工夫がされており、認知症について内部研修でケアの好事例が共有されるほか、事故については事故防止委員会が毎月開かれ、職員間で情報が共有されています。

施設的环境面では、ゆったりした空間があり、休憩用のベッドや仕切りも用意されていることは、評価できます。

○今後検討の望まれる点

サービスとしては、外出や季節感のある行事を、また、コミュニケーションとしては、アンケート調査の実施を検討されるよう期待します。

つぎに、各種の記録や帳票の様式を作成し工夫するとともに、記録についてのマニュアルを整備すれば、情報の共有がより円滑になります。職員の研修や参画の充実をはかるうえでは、認知症に関する研修への派遣や同一法人内の事例検討会、また、ヒヤリハット事例のいっそう積極的な共有が有効です。これらのことを検討されるよう期待します。

設備面では、認知症への対応が柔軟にできるよう、パーティションで仕切るなどしたスペースの設置も検討されることを期待します。

最後に、この評価を介護保険制度の基本理念である、「利用者本位」「自立支援」「利用者の選択」の実現に役立てていただければ幸いです。